

2019 年度春夏作芝関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

(公財) 日本植物調節剤研究協会 技術部

2019 年度春夏作芝関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、2019 年 11 月 18 日(月)にホテルラングウッドにおいて開催された。

この検討会には、試験場関係者 19 名、委託関係者 59 名ほか、計 86 名の参集を得て、除草剤 11 薬剤(48 点)、生

育調節剤 2 薬剤(23 点)、展着剤 1 薬剤(2 点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

2019 年度春夏作芝関係除草剤・生育調節剤試験 判定

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. HAT-611 粒 メコプロップPカリウム 塩:1.0% DBN:1.0% [保土谷アグロテック]	ノシバ	一年生雑草発生前, 家庭用	実・継 (従来通り)	実) [春夏作;(コウライシバ)一年生雑草] ・芝生育期, 雑草発生前 ・20~40g/m ² ・土壌処理(全面) [春夏作;(コウライシバ)一年生雑草, 多年生広葉雑草] ・芝生育期, 雑草発生初期 ・20~40g/m ² ・土壌処理(全面)
	ノシバ	一年生雑草・多年生広葉雑草発生初期, 家庭用		継) ・効果, 葉害の確認(ノシバ) ・発生初期処理でのスギナに対する効果の確認(コウライシバ) ・倍量葉害試験での確認(コウライシバ) ・連用試験での確認(コウライシバ) ・実証試験での確認(コウライシバ) ・萌芽期葉害の確認(コウライシバ) ・高温期葉害の確認(コウライシバ) ・緑化木への影響の確認
2. HPW-106 フロアブル エトベンザニド:35% [保土谷UPL]	パーミュ ーダグ ラス	メヒシバ発生前, グリーン管理	実・継 (従来通り)	実)[春夏作;(ベントグラス)メヒシバ] ・芝生育期, メヒシバ発生前~発生初期 ・1~2mL<100-300mL>/m ² ・茎葉兼土壌処理(全面) [春夏作;(コウライシバ)一年生イネ科雑草] ・芝生育期, 雑草発生前~発生初期 ・1~2mL<100-200mL>/m ² ・茎葉兼土壌処理(全面) 注) ・グリーンおよびグリーンと同様の管理条件のコウライシバで使用可 ※3回処理にて効果および芝(ベントグラス)に対する安全性が確認された 継) ・効果, 葉害の確認(パーミュ ーダグ ラス) ・倍量試験での確認(コウライシバ, ベントグラス) ・連用試験の確認(コウライシバ) ・実証試験での確認(コウライシバ, ベントグラス) ・萌芽期葉害の確認(コウライシバ) ・高温期葉害の確認(コウライシバ, ベントグラス)

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
3. HPW-115 顆粒水溶 アシュラム:82% [保土谷UPL]	コウライシバ	スズメノヒコ類生育期	継	継) ・効果, 葉害の確認(コウライシバ, ノシバ)
	コウライシバ	メリケンカルカヤ生育期		
	ノシバ	スズメノヒコ類生育期		
	ノシバ	メリケンカルカヤ生育期		
4. MAH-1802 フロアブル ペンディメタリン:400g/L [アダマ・ジャパン]	コウライシバ	一年生雑草(キク科除く)発生前	継	継) ・効果, 葉害の確認(コウライシバ)
5. MBH-146 顆粒水溶 オキサジクロメホン:48% [丸和バイオケミカル]	バーミューダグラス	一年生イネ科雑草発生前	実・継 (従来通り)	実)[春夏作;(コウライシバ, ノシバ)一年生イネ科雑草] ・芝生育期, 雑草発生前 ・0.075~0.125g<200-300mL>/m ² ・土壌処理(全面) 継) ・効果, 葉害の確認(バーミューダグラス) ・倍量葉害試験での確認(コウライシバ, ノシバ) ・連用試験の確認(コウライシバ, ノシバ) ・実証試験での確認(コウライシバ, ノシバ) ・萌芽期葉害の確認(コウライシバ, ノシバ) ・高温期葉害の確認(コウライシバ, ノシバ) ・緑化木への影響の確認
6. SB-201 乳 メチオゾリン:25% [エス・ディー・エス バイオテック]	コウライシバ	一年生イネ科雑草(メヒシバ)発生前, 水量600mL拡大	実・継	実)[春夏作;(コウライシバ)メヒシバ] ・芝生育期, 雑草発生前 ・0.2mL<200-600mL>/m ² 2回0.2 ~0.3mL<200-300mL>/m ² 0.3~ 0.4mL<200-600mL>/m ² ・土壌処理(全面) 注)薬量0.2mL<200-600mL>/m ² 2回処理の散布間 隔は1ヶ月程度を目安とする。 [春夏作;(ベントグラス)メヒシバ] ・芝生育期, 雑草発生前 ・0.3~0.4mL<200-300mL>/m ² ・土壌処理(全面) [春夏作;(ベントグラス)メヒシバ] ・芝生育期, 雑草発生前 ・0.2mL<200-300mL>/m ² 2回 ・土壌処理(全面) 注)散布間隔は1ヶ月程度を目安とする。 [春夏作;(ベントグラス)スズメノカタビラ] ・芝生育期, 雑草生育期 ・0.2~0.3mL<200-300mL>/m ² 2回 ・0.4mL<200-300mL>/m ² ・茎葉兼土壌処理(全面) 注)0.2~0.3mL<200-300mL>/m ² 2回処理の散布 間隔は1ヶ月程度を目安とする。 [春夏作;(ケンタッキーブルーグラス)一年生イ ネ科雑草] ・芝生育期, 雑草発生前 ・0.2mL<200-600mL>/m ² 2回 0.3~0.4mL<200-600mL>/m ² ・土壌処理(全面) 注)薬量0.2mL<200-600mL>/m ² 2回処理の散布 間隔は1ヶ月程度を目安とする。
	ケンタッキーブルーグラス	一年生イネ科雑草発生前, 水量600mL拡大(0.3, 0.4mL)		
	ケンタッキーブルーグラス	一年生イネ科雑草発生前, 水量600mL拡大(0.2mL×2回)		

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
6. SB-201 乳 メチオゾリン:25% つづき [エス・ディー・エス バイオテック]				継) ・効果、葉害の年次変動の確認(コウライシバ, 薬量0.2mL<200-600mL>/m ² 2回) ・散布水量600mL/m ² での効果、葉害の年次変動の確認(ケンタッキーブルーグラス, 薬量0.2mL/m ² 2回) ・散布水量600mL/m ² での効果、葉害の年次変動の確認(コウライシバ, 薬量0.3, 0.4mL/m ²) ・倍量葉害試験での確認(ケンタッキーブルーグラス) ・連用試験での確認(ベントグラス, ケンタッキーブルーグラス) ・実証試験での確認(ベントグラス, ケンタッキーブルーグラス) ・高温期葉害の確認(ケンタッキーブルーグラス)
7. SB-208 顆粒水和 アミカルバゾン:70% [エス・ディー・エス バイオテック]	バーミューダグラス	広葉雑草発生初期	実・継 (従来通り)	実) [春夏作;(コウライシバ, ノシバ)一年生広葉雑草, 多年生広葉雑草] ・芝生育期, 雑草発生初期 ・0.03~0.05g<100-200mL>/m ² ・茎葉兼土壌処理(全面) 注) ・樹木に薬液が付着すると, 影響の出る樹種がある 継) ・効果、葉害の確認(バーミューダグラス) ・倍量葉害での確認(コウライシバ, ノシバ) ・連用試験での確認(コウライシバ, ノシバ) ・実証試験での確認(コウライシバ, ノシバ) ・萌芽期葉害の確認(コウライシバ, ノシバ) ・高温期葉害の確認(コウライシバ, ノシバ)
8. SB-325 フロアブル テトラクロロイソフタロ ニトリル(TPN):53% [エス・ディー・エス バイオテック]	ベントグラス	藻類発生初期, 水量200mL拡大	実・継 (従来通り)	実) [(コウライシバ, ベントグラス)藻類] ・芝生育期, 藻類発生前 ・1~1.54mL<100mL>/m ² ・土壌処理(全面) ・反復処理の場合は20日間隔 [(ベントグラス)藻類] ・芝生育期, 藻類発生初期 ・2.0~3.0mL<500mL>/m ² 3回 ・土壌処理(全面) 注) 散布間隔は2週間が目安 [(ベントグラス)コケ類] ・芝生育期, コケ類生育初期 ・2.0~3.0mL<500mL>/m ² 3回 ・土壌処理(全面) 注) 散布間隔は2週間が目安 継) ・散布水量200mL/m ² での効果, 葉害の確認(ベントグラス, 藻類発生初期薬量2.0mL/m ² 1回, 3回) ・連用試験での確認(ベントグラス) ・実証試験での確認(ベントグラス) ・高温期葉害の確認(ベントグラス)

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
9. SB-3651 顆粒水和 チウラム:30% テトラクロロイソフタロ ニトリル(TPN):50% [エス・ディー・エス バイオテック]	ベントグ ラス	コケ類発生前	実・継	<p>実)</p> <p>[(コウライシバ)藻類]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝生育期, 藻類発生前 ・2g<500mL>/m² 3回 ・土壌処理(全面) <p>注) 散布間隔は2週間を目安とする</p> <p>[(ベントグラス)藻類]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝生育期, 藻類発生前 ・2g<200~500mL>/m² 2~3回 ・土壌処理(全面) <p>注) 散布間隔は2週間を目安とする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝生育期, 藻類発生初期 ・2g<500mL>/m² 1~2回 ・土壌処理(全面) <p>注) 散布間隔は2週間を目安とする</p> <p>[(ベントグラス)コケ類]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝生育期, コケ類発生前 ・2g<500mL>/m² 1~2回 ・土壌処理(全面) <p>注) 散布間隔は2週間を目安とする</p> <p>継)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連用試験での確認(コウライシバ, ベントグラス) ・実証試験での確認(コウライシバ, ベントグラス) ・萌芽期薬害の確認(コウライシバ)
10. SW-989(L) 液 エンドタールニカリウム 塩:2.11% [三井化学アグロ]	ペレニア ルライグ ラス	スズメノカタビラ生育期	実・継 (従来通 り)	<p>実)[春夏作;(ベントグラス)スズメノカタビラ]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝生育期, スズメノカタビラ生育期 ・1~2mL<100mL>/m² 6回 ・茎葉処理(全面) <p>注)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・散布間隔は2週間が目安 ・一時的に変色する <p>継)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果, 薬害の確認(ペレニアルライグラス) ・3回処理でのスズメノカタビラに対する効果の確認(ベントグラス) ・効果, 薬害の確認(ケンタッキーブルーグラス) ・実証試験での確認(ベントグラス) ・高温期薬害の確認(ベントグラス)
11. TH-913H4 フロアブル イマゾスルフロン;40% [住友化学]	ベントグ ラス	コケ類発生初期	実・継 (従来通 り)	<p>実)[春夏作;(コウライシバ)一年生広葉雑草]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝生育期, 雑草発生前 ・0.2~0.4mL<200~300mL>/m² ・土壌処理(全面) <p>[春夏作;(コウライシバ)チドメグサ類]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝生育期, 雑草発生初期 ・0.2mL<200~300mL>/m² ・土壌処理(全面) <p>[春夏作;(コウライシバ, ノシバ, ベントグラス, ケンタッキーブルーグラス)一年生広葉雑草, ヒメクグ]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝生育期, 雑草発生初期(3葉期まで) ・0.1~0.2mL<200~300mL>/m² ・土壌処理(全面)

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
11. TH-913H4 フロアブル イマズスルフロン;40% つづき [住友化学]				<p>継)</p> <ul style="list-style-type: none"> コケ類に対する効果の確認(ベントグラス) 多年生広葉雑草に対する効果の確認(コウライシバ, ノシバ, ベントグラス) 発生前処理での効果, 薬害の確認(ノシバ) 倍量薬害試験での確認(ベントグラス) 連用試験での確認(コウライシバ, ノシバ, ベントグラス, ケンタッキーブルーグラス) 実証試験での確認(コウライシバ, ノシバ, ベントグラス, ケンタッキーブルーグラス) 萌芽期薬害の確認(コウライシバ, ノシバ) 高温期薬害の確認(コウライシバ, ノシバ, ベントグラス, ケンタッキーブルーグラス) 緑化木への影響の確認

B. 生育調節剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. BYF-1502 顆粒水和 ホセチル:60% [バイエルクロップサイ エンス]	ベントグ ラス	ベントグラスの根の伸長および発根 促進	実・継	<p>実)</p> <p>[春夏作:(ベントグラス)根の伸長および発根促進]</p> <ul style="list-style-type: none"> 芝生育期 1.0~1.25g<100-200mL>/m² 3回 散布間隔は2週間を目安 茎葉兼土壌処理 <p>継)</p> <ul style="list-style-type: none"> 倍量薬害試験での確認(ベントグラス) 実証試験での確認(ベントグラス)
2. SL-950 乳 ニコスルフロン:4.0% [石原産業 *石原バイオサイエンス]	日本芝 (コウラ イシバ)	草丈伸長抑制による刈り込み軽減効 果	実・継 (従来通 り)	<p>実)</p> <p>[春夏作:(コウライシバ, ノシバ)チガヤの草丈伸 長抑制]</p> <ul style="list-style-type: none"> 芝生育期, チガヤ生育期 0.1~0.15mL<100-200mL>/m² 茎葉処理 <p>継)</p> <ul style="list-style-type: none"> 刈込軽減効果の確認(コウライシバ, ノシバ) チガヤに対する草丈伸長抑制効果の確認(バーミューダグラス) チガヤ以外(スズメノヒエ類, ハルガヤ等)の多 年生イネ科雑草に対する効果の確認(コウライ シバ, ノシバ) 倍量薬害試験での確認(コウライシバ, ノシバ) 連用薬害試験での確認(コウライシバ, ノシバ) 実証試験での確認(コウライシバ, ノシバ) 緑化木への影響の確認
日本芝 (ノシバ)	草丈伸長抑制による刈り込み軽減効 果			
日本芝 (ノシバ)	スズメノヒエ類の草丈伸長抑制効果			
日本芝 (ノシバ)	ハルガヤの草丈伸長抑制効果			
バミュー ダグラス	多年生イネ科雑草(チガヤ)の草丈伸 長抑制効果			

C. 展着剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. ミックスパワー展着剤 ポリエキシエチレンアルキ ルエーテル:40.0% ポリオキシエチレンアルキ ルフェニルエーテル:40.0% [シンジェンタジャパン]	ノシバ	展着剤(1000倍, 2000倍, 3000倍)	-	(展着剤)